

【訪問先詳細】

1 来ハトメ工業 株式会社

- (1) 訪問先 八潮市大瀬 203-1
- (2) 訪問時間 午後1時から午後2時
- (3) 特徴など

～熱意と社内教育で脱炭素に挑戦し続ける、中小企業における脱炭素経営のフロントランナー～

- 2010年9月に環境省の認証登録制度「エコアクション21」の認証を取得以降、地道に環境に配慮した経営を継続している企業です。
- 15年にわたり社内で年間40回の環境教育を続け、社員全員が環境やSDGsの取組を「自分ごと」と捉えて実践しています。
- 省エネ診断の専門家の助言を取り入れ、継続的な環境教育と全社員による省エネの取組により、従来比97%のCO2排出量削減を約8年で達成しました。
- 環境コミュニケーション大賞（環境省主催）では、受賞を重ねたことにより、環境経営レポート部門で殿堂入りを果たすなど、中小企業の脱炭素経営で注目を集めています。
- 「環境コミュニケーション大賞」や「環境・人づくり企業大賞」のほか、「脱炭素チャレンジカップ2023」では環境大臣賞グランプリを受賞しました。
- 訪問先では、製造ラインなど工場の見学と代表者及び従業員との意見交換を行います。

2 KOTOBUKI Medical 株式会社

- (1) 訪問先 八潮市中央4丁目7-3
- (2) 訪問時間 午後2時20分から午後3時20分
- (3) 特徴など

～革新的な発想と技術で手術トレーニング用模擬臓器を開発し高度化する医療技術に貢献～

- 「手術トレーニング用品といえばKOTOBUKI」と、世界中で通用する未来を目指しているベンチャー企業です。
- 4年間にわたり1000回以上の試作を行い、外科医療分野の複数のプロフェッショナルによる度重なる品質評価プロセスを経て、コンニャク粉を主成分とした手術トレーニング用模擬臓器、VTT (Versatile Training Tissue) を開発しました。
- 切開や縫合などの感覚のリアリティを追求した手術トレーニング用模擬臓器製造の特許技術で、世界の高度医療機器メーカーと取引を展開しています。
- 従来の豚などの生体臓器と比較して衛生面に優れ、長期保存も可能な模擬臓器は、多くの優位性があります。

- 日本のみならず欧州、米国においても特許を取得し、人体組織に非常に近いリアルな感触が評価され、市場が拡大しています。
- 多機能型腹腔鏡トレーナーなどの手技練習用機器の製造により、手術力の向上に向け個人で研鑽できる環境づくりに貢献しています。
- 訪問先では、手技練習用機器の体験や模擬臓器の製造工程の見学と代表者及び役員との意見交換を行います。

3 つなぐば家守舎 株式会社

- (1) 訪問先 草加市八幡町 935-4
 (2) 訪問時間 午後 3 時 50 分から午後 4 時 50 分
 (3) 特徴など

～「ほしい暮らしは私たちでつくる」をミッションに仕事・母親・地域につながるコミュニティ拠点～

- 「仕事につながる・母親とつながる・地域につながる」をコンセプトに、様々な人々が参加する地域に根ざしたコミュニティ拠点を展開しています。
- 拠点は、築 30 年以上の廃アパートを自分たちでリノベーションし、「ほしい暮らしは私たちでつくる=DI0」をミッションに、子育てしながら無理せず好きなことを仕事にしたいという母親のニーズに対応した運営を行っています。(DI0 : Do It Ourselves)
- シェアアトリエを一緒に運営するパートナーには、それぞれのライフスタイルに対応できるよう、ルーム型、デスク型、キッチンカフェ型など様々な契約形態を用意しています。
- ルーム型の一つ、NPO 法人やさしい暮らし企画が「ちいさな木のおへや」を常設し、子供と一緒にお母さんが交流できる、ほっとできる場所を提供しています。
- デスク型のコワーキングスペースでは、ライターやカメラマン、デザイナーなど異業種のパートナーが集ったことで新しい仕事の創出や業務が拡大しています。
- 地元のお店をメインに定期開催するマルシェ「つなぐ八市(ばいち)」は、コミュニティの形成と地域活性化に貢献しています。
- ひと箱本棚のオーナーを募り、その本を貸出しする地域の人がつながる図書館「さいかちどブンコ」は、オーナーが自主的にイベントなどを開催するなど文化発信拠点としても親しまれています。(さいかちどブンコ：ブンコの場所がかつて槐戸村(さいかちどむら)だったことから命名)
- 訪問先では、リノベーションした施設や「さいかちどブンコ」を見学し、代表者や運営に参加するパートナーと意見交換を行います。